

学級活動（１）学級や学校における生活づくりへの参画

議題「よりよい学級生活をつくろう」①

学級活動の学習過程

学級活動

問題の発見・確認

解決方法等の
話し合い

解決方法の決定

決めたことの実践

振り返り

次の課題解決へ

学級活動で育成を目指す資質・能力

- 学級における集団活動や自律的な生活を送ることの意義を理解し、そのために必要となることを理解し身に付けるようにする。
- 学級や自己の生活，人間関係をよりよくするための課題を見だし，解決するために話し合い，合意形成を図ったり，意思決定したりすることができるようにする。
- 学級における集団活動を通して身に付けたことを生かして，人間関係をよりよく形成し，他者と協働して集団や自己の課題を解決するとともに，将来の生き方を描き，その実現に向けて，日常生活の向上を図ろうとする態度を養う。

ICT活用のポイント

- 生活場面を撮影したり、ウェブサイトアクセスしたりして、必要な情報を収集し、学校生活や社会の問題を見いだす。
- 個人の意見を表明し合うとともに意見を比べ合い整理する。
- 解決方法を集団として合意形成を図ったり、個人として意思決定したりする。

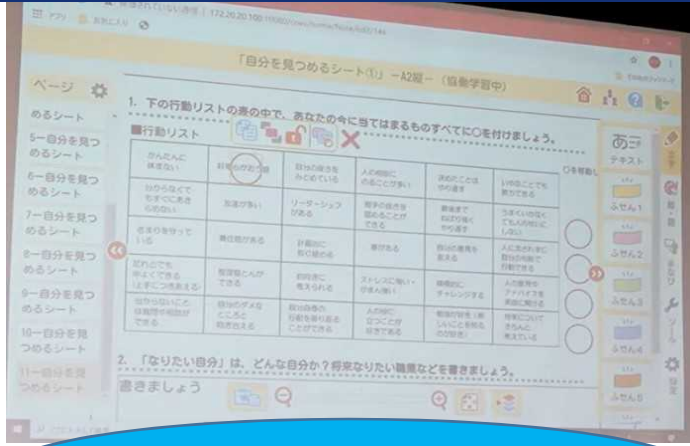
事例の概要

よりよい学級生活を送るために自らの生活をふり返り、問題を発見・確認し、その課題解決方法を話し合い、解決方法を合意形成し、学級全員で決めたことを実践しようと意欲を高める活動である。

自らの生活を振り返るとともに集団活動で相互評価し、問題の発見・確認では実際の生活場面や環境を生徒が録画し、全員で視聴することにより距離感や実際の状況を客観的につかむことができる。解決方法の話し合いではICT端末による共同編集を活用して個人の思いを全員で共有し、共通点や異なる点を整理しながら合意形成に向かう。実践へ向けた意欲付けまでが本事例の概要である。

学級活動（1）学級や学校における生活づくりへの参画

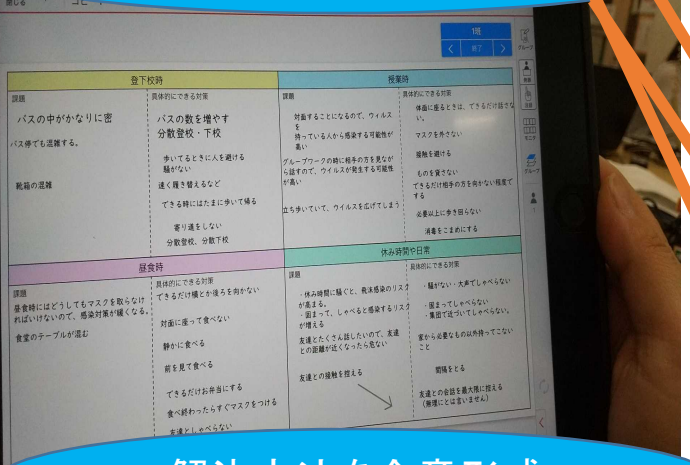
議題「よりよい学級生活をつくろう」②



問題の把握

意見の出し合い

意見の比べ合い



解決方法を合意形成

学習のねらい

- 自らの生活を振り返るとともに、他者の視点や仲間らの励ましから自身の取組について客観的に見つめる、今後の生活改善につなぐことをねらいとする。
- 生徒それぞれが学級の形成者として、学級生活の充実・向上に主体的に取り組むとともに、生活の改善に向けて学級全員で話し合い、合意形成することでよりよい人間関係を築くことをねらいとする。

ICT活用の工夫と留意点

- 文書作成ソフトを活用し、まずは自ら生活を振り返る個人での学習活動を行う。
- その後、学習支援ソフトのコメント機能を活用し、相互評価を行い、仲間からコメントや励ましを共有する、集団での活動を行う。この活動に当たっては日頃からの確かな学級経営の中で生徒同士の共感的な関係を築くとともに、事前指導の充実を図る必要がある。
- 学級全体の問題を把握するために生徒が各自録画し動画編集ソフトで作成した「クラスの問題」を視聴し、課題を共有する活動を行う。この際には学級全体で取り組むべき問題に焦点化することが求められ、特に個人の問題の指摘にならないように留意すべきである。
- 課題を絞り、課題解決に向けて意見を出し合う活動を行う。この際、誰もが自由に発言でき、共感し合う雰囲気作りが求められる。
- デジタルホワイトボードソフトを活用し、意見を比較し合い、同類、異類などの整理する活動を行う。
- 原案をもとに合意形成に向けて折り合いをつける活動を行う。この際、安易な多数決にならないように留意する必要がある。
- 解決方法を集団として合意形成する活動を行う。
- 実践に向け個人の目標を確認し、他者と共有するなど意欲につなぐ活動を行う。

